

スペインの言語と文化

このゼミでは、参加者各自あるいはグループが、スペインで用いられる言語とそれを取り巻く文化を題材にした研究テーマを定め、調査・報告をする。

「スペインで用いられる言語」に関しては、スペイン現行憲法に定められている公用語カスティーヤ語 (castellano)(1・2 年のスペイン語のクラスで学んだあのスペイン語)に加え、6自治州が公用語として規定している言語、カタルーニャ語 (catalán, lengua catalana propia de las Islas Baleares:カタルーニャ及びバレアレス諸島)、バレンシア語 (valenciano:バレンシア)、バスク語 (eusquera, vascuence: バスク及びナバラの一部地域)、ガリシア語 (gallego:ガリシア)をテーマとしても構わない。着目点としては、単一言語内部でのテーマを調べてもよい - 例えば「カスティーヤ語の文中での también の位置」とか - し、複数言語間の文法事項の比較でもよい。

また、言語そのものではなく、複数言語国家スペインとして、その言語を取り巻く社会的状況を比較・考察するのも面白いだろう - 例えば、メディアでそれぞれの公用語がどのように扱われているか、など -。また、この多言語状況から来る文化の多様性・独自性を軸にしてスペイン社会をみるのもよい - 地域性とサッカーの関連など -。

まず始めの数回の授業で概論的な講義をした後、各自・各グループが実際に文献収集、調査の作業に移る。授業ではその調査の進展段階を報告し、ゼミ参加者で討論する。最後に12000字程度のレポートを作成する。

テーマが「スペインの言語と文化」であるため、スペイン語で書かれた文献を数多く読む必要が生じる。したがって、ある水準以上のスペイン語能力が必要とされる。また、言語に対する興味・問題意識を常日頃感じている学生が望ましい。

- ：
- これまでのゼミ生の研究テーマ (一部)
- ・ スペイン語における呼称名刺の転換
 - ・ VOSEO
 - ・ カタルーニャ語の副詞的代名詞 hi の用法
 - ・ スペイン語のリズムに関する研究
 - ・ スペイン語圏の舞踏と音楽
 - ・ フラメンコの音楽
 - ・ サッカークラブの経営とサポーター
 - ・ El Clásico - バルサ対リアル